

ビッグデータを活用した「関係人口」拡大プロジェクト 都市研究ワークショップを開催

岩手県立大学ソフトウェア情報学部（学部長：猪股 俊光、所在地：岩手県滝沢市）の塚田 義典講師の研究グループでは、スマートフォン等から取得した位置情報に基づく「実空間における人の動き」や SNS・掲示板等の投稿内容に基づく「サイバー空間における人の所感」といったビッグデータを集計・分析することにより、復興後も何らかの形で被災地との関係性を維持する「関係人口」の増加に向けて必要となる情報を抽出する技術について研究しています。

この度、官学が一体となり、関係人口施策を効果的かつ効率的に支援する仕組みの創出を目的として、いわて連携復興センター、国際連合地域開発センター、岩手大学、東京都市大学等の有識者並びに研究者の御協力の下、都市研究ワークショップを開催いたします。

なお本ワークショップは、「新しい東北」官民連携推進協議会の「連携支援制度」に採択されています。

記

1. 日時と場所

○第1回 平成30年9月11日（火） 9:00～10:30

岩手県立大学アイーナキャンパス（住所：盛岡市盛岡駅西通 1-7-1）

○第2回 平成30年9月11日（火） 14:30～16:00

陸前高田グローバルキャンパス（住所：陸前高田市米崎町字神田 113-10）

2. 議題 ※議題は、第1回、第2回とも同じです

- ・ビッグデータを活用した関係人口拡大プロジェクトの概要
- ・都市活動に係わるビッグデータの活用方策の提案
- ・SNSによる岩手県関連ツイートの収集と分析
- ・ビッグデータの可視化手法の検討 ～復興ダッシュボード～

3. 参加者 別紙のとおり

報道関係者による本ワークショップ当日のご取材、および事後についても継続してご取材を行っていただけます。御希望の方は、事前に問い合わせ先まで御連絡ください。

＜本件に関する報道関係のお問い合わせ先＞

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 講師 塚田 義典
Mail : tsukaday@iwate-pu.ac.jp / TEL : 019-694-2520

※本プレスリリースは、「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問い合わせは、上記お問い合わせ先までお願いいたします。

ビッグデータを活用した「関係人口」拡大プロジェクト
都市研究ワークショップ 参加者名簿

(司会) 塚田 義典 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 講師

今井 龍一 東京都市大学 工学部 准教授

葛巻 徹 NPO法人 いわて連携復興センター 代表理事

佐藤 光勇 岩手県 政策地域部 地域振興室 特命課長

遠藤 和重 国際連合地域開発センター 所長

他、岩手大学教員、岩手県関係部署職員、市役所関係部署職員等の参加を予定 (敬称略)